

I. 概況及び総括

1. 沿革

1) 農林技術開発センター本所

明治31年4月 長崎市中川町(現在)に農事試験場を創設
 大正9年8月 諫早市永昌町(現在)に移転
 昭和4年4月 長崎県農事試験場茶業部を東彼杵町(現在)に設置
 昭和25年4月 農業試験場と改称
 昭和26年4月 農林省馬鈴薯指定地として愛野試験地を設置
 昭和36年7月 諫早市貝津町に移転、総合農林センターと称し(農業、林業、果樹、畜産部門の統合)、研究、普及教育部門を統合
 昭和46年4月 総合農林試験場と改称、普及(本庁)教育(農経大)に分離
 昭和47年4月 果樹部が果樹試験場として独立
 昭和48年4月 畜産部が畜産試験場として独立
 昭和61年4月 組織機構を一部変更、新技術開発部及び生物工学科を新設
 平成10年4月 新技術開発部に研究調整・干拓科を新設
 平成12年4月 研究調整・干拓科から干拓科として独立
 平成13年1月 諫早湾干拓地内に干拓科中央干拓地研究棟を開所
 平成15年4月 県内7試験研究機関を統括する政策調整局に移管、新技術開発部と経営部を統合し企画経営部を新設
 平成16年4月 作物部と野菜花き部を統合し作物園芸部を新設、同時に品種科と栽培技術科を統合し作物科を新設、生物工学科を作物園芸部へ移設、経営科と機械施設科を統合し経営機械科を新設。加工科学科を流通加工科へ名称変更
 平成18年4月 政策調整局から科学技術振興局所管へ
 平成20年4月 経営機械科が企画経営部から独立し、干拓部を新設
 平成21年4月 3試験場(総合農林、果樹、畜産)を再編統合し農林技術開発センターを設置、7研究部門(研究企画、干拓営農研究、農産園芸研究、森林研究、環境研究、果樹研究、畜産研究)と1管理部門に再編

2) 干拓営農研究部門

平成10年4月 新技術開発部に研究調整・干拓科を新設
 平成12年4月 研究調整・干拓科から干拓科として独立
 平成13年1月 諫早湾干拓地内に干拓科中央干拓地研究棟を開所
 平成20年4月 干拓科が企画経営部から独立し、干拓部を新設
 平成21年4月 農林技術開発センターの設置により干拓部から干拓営農研究部門(機械部門の編入)に変更

3) 茶業研究室

昭和4年4月 長崎県農事試験場茶業部を設置(東彼杵郡彼杵村)

昭和5年4月 長崎県農事試験場付属茶業指導所と改称
 昭和7年4月 農林省かまいり茶指定試験を実施
 昭和10年4月 輸出茶再製事業を実施
 昭和15年4月 長崎県彼杵茶業指導所と改称(農産課所属)
 昭和24年4月 長崎県経済部茶業所と改称(農業改良課所属)
 昭和26年4月 優良品種母樹園を設置(諫早市小船越町)
 昭和31年4月 長崎県茶業指導所と改称(農業改良課所属)
 昭和35年4月 農業改良課より特産課へ所属替
 昭和36年4月 長崎県総合農林センター彼杵茶業センターと改称 優良品種母樹園廃止(諫早市小船越町)
 昭和46年4月 長崎県総合農林試験場彼杵茶業試験場と改称
 昭和50年4月 現在地へ移転整備(東彼杵町三根郷より中尾郷へ移転)
 昭和56年4月 長崎県総合農林試験場彼杵茶業支場と改称
 昭和61年4月 長崎県総合農林試験場東彼杵茶業支場と改称
 平成21年4月 農林技術開発センターの設置により農産園芸研究部門茶業研究室に変更

4) 馬鈴薯研究室

昭和25年3月 暖地馬鈴薯の品種育成のために、安芸津試験地を移転し、佐賀県農事改良実験所長崎試験地として発足
 昭和26年4月 長崎県農業試験場に統合され、長崎県農業試験場愛野試験地(指定試験)と改称
 昭和32年7月 馬鈴薯病害虫指定事業も設置され、「土壌線虫」についての試験開始
 昭和36年7月 長崎県総合農林センター愛野馬鈴薯センターに改称
 昭和39年4月 病害虫指定事業内容を「ウイルス病とその防除」に変更
 昭和46年4月 長崎県総合農林試験場愛野馬鈴薯支場と改称
 昭和54年4月 病害虫指定事業内容を「主要害虫の総合防除」に変更
 昭和62年4月 病害虫指定事業内容を「主要病害の基礎生態解明と制御技術の開発」に変更
 平成6年4月 病害虫指定事業内容を「主要病害虫・線虫の生態解明と抵抗性検定法の開発」に変更
 平成13年4月 病害虫指定事業内容を「耕種的防除技術等を利用した昆虫伝搬性ウイルス制御技術の開発」に変更
 平成21年4月 農林技術開発センターの設置により農産園芸研究部門馬鈴薯研究室に変更

I. 概況及び総括

5)果樹研究部門

昭和 29 年 4 月 農業試験場大村園芸分場発足。そ菜担当、果樹担当を配置

昭和 36 年 7 月 機構改革により総合農林センター果樹部となる。栽培科、環境科の 2 科編成

昭和 38 年 4 月 県北柑橘指導園新設

昭和 39 年 4 月 施肥改善科(指定試験)新設

昭和 44 年 4 月 環境科を病害虫科と改名

昭和 45 年 4 月 長崎県総合農林試験場果樹部と改名

昭和 47 年 4 月 長崎県果樹試験場として独立

昭和 48 年 4 月 栽培科にピワ育種指定試験地設置

昭和 50 年 3 月 県北柑橘指導園廃止

昭和 53 年 4 月 ピワ育種科(指定試験)新設

昭和 56 年 4 月 落葉果樹(ナン、ブドウ、キウイ)の栽培試験始まる。

昭和 58 年 4 月 施設整備計画により本館、調査棟が改築される。

昭和 63 年 4 月 栽培科が常緑果樹科と落葉果樹科に分かれ、それぞれ独立科となる。

平成 8 年 3 月 ミカンの土壌肥料指定試験廃止

平成 15 年 4 月 県内 7 公設試験研究機関を統括する政策調整局所管となる。施肥改善科を廃止

平成 16 年 4 月 研究企画室を新設。常緑果樹科と落葉果樹科を統合し生産技術科となる。ミカン育種開始

平成 18 年 4 月 県内 7 公設試験研究機関を統括する科学技術振興局所管となる。

平成 21 年 4 月 3 試験場(総合農林、果樹、畜産)を再編統合し農林技術開発センターを設置(7 研究部門と 1 管理部門に再編)。果樹研究部門として、研究調整室、カンキツ研究室、ピワ・落葉果樹研究室を設置。

6)畜産研究部門

昭和 13 年 3 月 南高来郡深江村に長崎県種馬育成場創設。

昭和 21 年 12 月 長崎県種鶏場創設。

昭和 26 年 6 月 飼養形態の変遷に伴い島原種畜場と改称。

昭和 28 年 9 月 深江村より現在地(元経営伝習農場)へ移転。

昭和 36 年 7 月 島原畜産センター及び大村種鶏センターを供置し、試験研究の推進を図る。

昭和 46 年 4 月 機構改革に伴い長崎県総合農林試験場畜産部として発足(旧畜産部、島原種畜

場、種鶏場を統合)。

昭和 48 年 4 月 機構改革により長崎県畜産試験場として独立。

昭和 57 年 4 月 組織改正により養鶏分場(大村市)を畜産試験場本場へ移転統合。

平成元年 3 月 生物工学研究棟を設置。

平成 15 年 4 月 県内 7 試験研究機関を統括する政策調整局所管となる。組織改正により 5 科体制(酪農科、肉用牛科、草地飼料科、養豚科、養鶏科)から 3 科体制(畜産環境科、大家畜科、中小家畜科)へ。

平成 16 年 4 月 畜産環境科を企画・環境科へ変更

平成 18 年 4 月 科学技術振興局へ移管

平成 21 年 4 月 3 試験場(総合農林、果樹、畜産)を再編統合し農林技術開発センターを設置(7 研究部門と 1 管理部門に再編)。畜産研究部門として、研究調整室、大家畜研究室、中小家畜・環境研究室を設置。

I. 概況及び総括

2. 所在地

1)所在地

	所在地	TEL	交通のアクセス
農林技術開発センター本所	〒854-0063 長崎県諫早市貝津町 3118	(代)0957-26-3330	・JR 西諫早駅下車徒歩 15 分 ・長崎行きバス農林試験場前下車徒歩 8 分
干拓営農研究部門	〒854-0038 長崎県諫早市中央干拓 131	0957-35-1272	・JR 長田駅下車タクシー10 分 ・島原鉄道干拓の里駅下車タクシー15 分
茶業研究室	〒859-3801 長崎県東彼杵郡東彼杵町中尾郷 1414	0957-46-0033	・JR 大村線彼杵駅下車、町営バス大野原高原線中山入口バス停下車、徒歩 5 分
馬鈴薯研究室	〒854-0302 長崎県雲仙市愛野町乙 2777	0957-36-0043	・島原鉄道愛野駅下車タクシー5 分 ・雲仙・小浜行きバステクノパーク前下車、徒歩 8 分
果樹研究部門	〒856-0021 長崎県大村市鬼橋町 1370	0957-55-8740	・JR 大村線竹松駅下車 2km 徒歩約 25 分 ・バス 竹松局前下車 徒歩 25 分又はタクシー5 分
畜産研究部門	〒859-1404 長崎県島原市有明町湯江丁 3600	0957-68-1135	・島原鉄道湯江駅下車 4km タクシー10 分 ・島鉄バス 水分・畜産線 畜産試験場前下車、徒歩 1 分

2)立地および自然条件

	標高および傾斜	経緯度	自然条件	土壌
農林技術開発センター本所	10m、北北西	東経 130° 02' 北緯 32° 83'	・年間降水量 2,245mm ・最高気温 32.8℃ ・最低気温 -0.6℃ ・平均気温 16.0℃	・地目:水田、畑 1. 水田 ・母材:非固結堆積岩(水積) ・土性:壤土 ・土壌:中粗粒灰色低地土 2. 普通畑 ・母材:固結火成岩(安山岩、残積) ・土性:埴土 ・土壌:細粒黄色土
干拓営農研究部門	0m、北東	東経 130° 11' 北緯 32° 86'	・年間降水量 1,801mm ・最高気温 39.6℃ ・最低気温 -6.0℃ ・平均気温 16.7℃	・地目:普通畑 ・母材:非固結堆積岩(海成沖積) ・土性:埴土 ・土壌:細粒灰色低地土
茶業研究室	380m、南西	東経 129° 97' 北緯 33° 04'	・年間降水量 2,132mm ・最高気温 32.6℃ ・最低気温 -1.3℃ ・平均気温 14.6℃	・地目:樹園地(茶) ・母材:固結火成岩(玄武岩、残積) ・土性:埴土 ・土壌:細粒赤色土
馬鈴薯研究室	60m、西北西	東経 130° 15' 北緯 32° 79'	・年間降水量 1,936mm ・最高気温 33.8℃ ・最低気温 1.6℃ ・平均気温 16.8℃	・地目:普通畑 ・母材:非固結火成岩(風積) ・土性:埴壤土 ・土壌:淡色黒ボク土
果樹研究部門	80m、南南東	東経 129° 96' 北緯 32° 94'	・年間降水量 1,867mm ・最高気温 31.9℃ ・最低気温 1.3℃ ・平均気温 16.2℃	・地目:樹園地 ・母材:固結火成岩(玄武岩・安山岩、残積) ・土性:埴土 ・土壌:細粒赤色土
畜産研究部門	120m、北北東	東経 130° 20' 北緯 32° 51'	・年間降水量 2,052mm ・最高気温 31.9℃ ・最低気温 0.3℃ ・平均気温 15.4℃	・地目:飼料畑、草地 ・母材:非固結火成岩(風積) ・土性:埴壤土 ・土壌:腐植質黒ボク土

I. 概況及び総括

3)施設および圃場等(面積)

(単位:a)

研究部門等	水田	畑	飼料圃	山林	建物等敷地	その他	合計
本 所	373	2,018		6,712	894	607	10,604
干拓営農研究部門		(600)			(18)		(618)
茶業研究室		495			124	181	800
馬鈴薯研究室		420			35	1	456
果樹研究部門		524			90	505	1,119
畜産研究部門			1,430	1,370	520	450	3,770
合 計	373	36,457	1,430	8,082	1,663	1,744	16,749

※()は借地

4)位置図



3. 品目別作付面積等

1)干拓営農研究部門

品目名	露地・施設	作付面積(a)	備 考
春パレイショ	露地	46	
秋パレイショ	露地	2	
ユウガオ	露地	6	
ザーサイ	露地	1	
キャベツ	露地	3.5	
ハクサイ	露地	1.5	
レタス	露地	2.6	
カボチャ	露地	4	
タマネギ	露地	10	
ラッカセイ	露地	5.8	
根深ネギ	露地	0.4	
スイートコーン	露地	3.2	
オクラ	露地	0.3	

I. 概況及び総括

エダマメ	露地	1	
ステムレタス	露地	2.5	
ゴボウ	露地	0.7	
ホウレンソウ	露地	0.6	
加工用ホウレンソウ	露地	2	
ソルガム	露地	260	
エンバク	露地	200	
イタリアンライグラス	露地	100	
セスバニア	露地	50	
トマト	施設	1.3	
メロン	施設	1.5	
イチゴ	施設	0.6	
アスパラガス	施設	1.5	

2)作物研究室

品目名	露地・施設	作付面積(a)	備考
水稲	露地	190	
麦類	露地	127	平成 24 年産(愛野第 2 ほ場合)
大豆	露地	17	
甘しょ	露地	5	
さとうきび	露地	2	

3)野菜研究室

品目名	露地・施設	作付面積(a)	備考
イチゴ	施設	14.0	うち育苗 5.2a
アスパラガス	施設	6.5	
アスパラガス	露地	7.0	
トマト(ミニトマト)	施設	1.1	
スイートコーン	露地	5.0	
レタス	露地	5.0	
遺伝資源(ネギ類、ニンニク、ショウガ)	露地	4.0	

4)花き・生物工学研究室

品目名	露地・施設	作付面積(a)	備考
キク	施設	13.1	
キク	露地	3.0	
カーネーション	施設	8.8	
トルコギキョウ	施設	1.0	
ラベンダー	施設	1.1	
ラナンキュラス	施設	1.0	
バレイショ	施設	2.0	

5 茶業研究室

品目名	露地・施設	作付面積(a)	備考
茶	露地	238	

6)馬鈴薯研究室

品目名	露地・施設	作付面積(a)	備考
春作バレイショ	露地	209	
秋作バレイショ	露地	215	

I. 概況及び総括

7) 森林研究部門

品目名	露地・施設	作付面積(a)	備考
スギ	実験林	208	
ヒノキ	実験林	882	
マツ	実験林	208	
その他針葉樹	実験林	735	テーダマツ、スラッシュマツ
クヌギ	実験林	4	
その他広葉樹	実験林	29	

8) 土壌肥料研究室

品目名	露地・施設	作付面積(a)	備考
水稲		7	センター内
水稲		80	現地農家ほ場
レタス	露地	7	
キャベツ	露地	7	
ニンジン	露地	4	
タマネギ	露地	6	
アスパラガス	施設	2	
アスパラガス	露地	4	
ヨシ		7	干拓自然干陸地
雑草		2	新干拓地緑地帯

9) 病害虫研究室

品目名	露地・施設	作付面積(a)	備考
水稲	露地	48.4	現地圃場含む
アスパラガス	施設	4.4	
アスパラガス	露地	0.96	
イチゴ	露地	1.7	育苗圃
イチゴ	施設	3.3	本圃
バレイショ	露地	23.3	春作+秋作
ショウガ	露地	6.3	
キャベツ	露地	11.3	
あわ	露地	1.7	
きび	露地	1.7	
さやいんげん	施設	0.6	

10) カンキツ研究室

品目名	露地・施設	作付面積(a)	備考
カンキツ類	露地	417	
カンキツ類	施設	30	

11) ビワ・落葉果樹研究室

品目名	露地・施設	作付面積(a)	備考
ビワ	露地	137	
ビワ	施設	18	
落葉果樹	露地	69	
落葉果樹	施設	19	

I. 概況及び総括

12)家畜飼養頭羽数(平成 24 年 4 月 1 日現在)[畜産]

①乳用牛

18ヵ月以上		18ヵ月未満
経産牛	未經産牛	
16	1	4

②肉用牛

	繁殖用			子牛	肥育用		その他
	18ヵ月以上		18ヵ月未満		めす	去勢	
	経産牛	未經産					
黒毛和種	28	0	0	4	6	45	1
交雑種	0	0	0	4	0	0	0

③豚

	繁殖用		肥育用
	めす	おす	
ランドレース	0	0	0
大ヨークシャー	1	0	0
デュロック	0	3	0
雑種	21	0	196

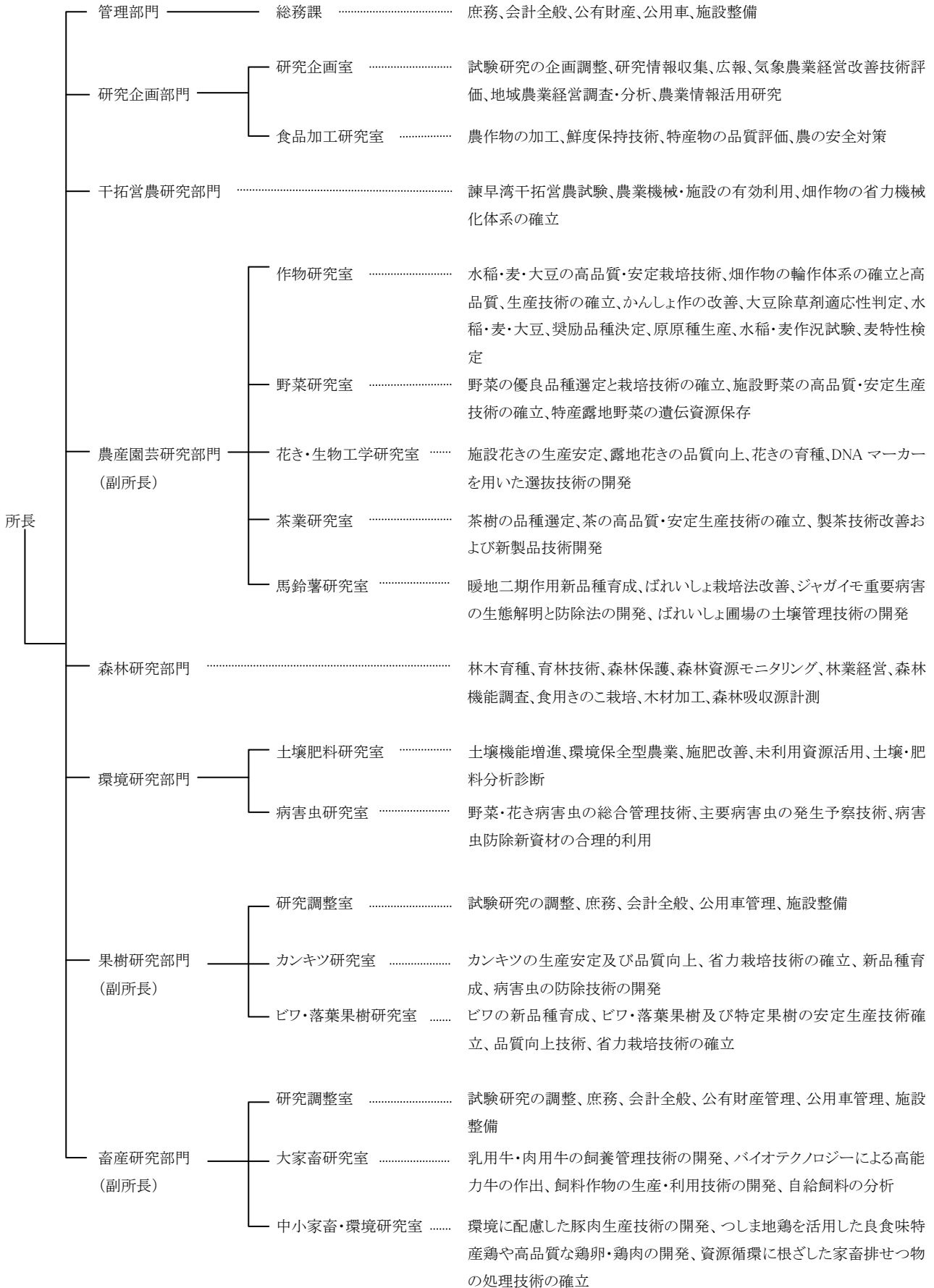
④鶏

採卵鶏	肉用鶏
1,305	0
(365)	(0)

()は内数で、つしま地鶏

I. 概況及び総括

4. 組織及び業務の概要(平成 23 年 4 月 1 日)



I. 概況及び総括

5. 機構と職員数

職 種 組 織	行政職				研究職							現業職		嘱 託	合 計
	部 門 長	課 長・ 専門 幹・ 係長	主 査・ 主任 主事	主 事	所 長	副 所 長	部 門 長	室 長	専 門 研 究 員	主 任 研 究 員	研 究 員	主 事	技 師		
所長					1										1
副所長						3	(3)								3(3)
管理部門	1														1
総務課		6	2	1								1	4		14
研究企画部門							1								1
研究企画室								1	1	3			1		6
食品加工研究室								1		1	1				3
干拓営農研究部門							1		1	3			1	2	8
農産園芸研究部門							(1)								(1)
作物研究室								1		4		4	4		13
野菜研究室								1		3		2	1		7
花き・生物工学研究室								1		3	2	1	1		8
茶業研究室								1		2	1				4
馬鈴薯研究室								1		5	1	2	1		10
森林研究部門							1		2	4		2			9
環境研究部門							1								1
土壌肥料研究室								1		4		1			6
病虫害研究室								1	1	2	2				6
果樹研究部門							(1)								(1)
研究調整室		1						1					1		3
カンキツ研究室								1		5		3			9
ビワ・落葉果樹研究室								1		5		3			9
畜産研究部門							(1)								(1)
研究調整室		1	1					1					2		5
大家畜研究室								1	1	6		10	10		28
中小家畜・環境研究室								1		2	1	8	1		13
合計	1	8	3	1	1	3	4(6)	15	6	52	8		38	28	168(6)

() 兼務

I. 概況及び総括

6. 職員の配置(平成24年4月1日現在)

所長 祢宜 渉

副所長 濱口 壽幸 早田栄一郎 山本 和利

部門名 課(室)名	職名	氏名	
管理部門 総務課	部門長	山口 洋三	
	課長	三原 龍明	
	専門幹	芦塚 幸徳	
	専門幹	赤島 健一	
	係長(副参事)	小西 敦子	
	係長	数 真一	
	係長	峰松 妙佳	
	主査	打越 和洋	
	主任主事	井原やよい	
	主事	馬場 教子	
	技師	上戸 徳康	
	嘱託	峰 直美	
	嘱託	濱崎 由佳	
	嘱託	末神 七重	
嘱託	東口 逸		
研究企画部門 研究企画室	部門長	松尾 和敏	
	室長	林田 誠剛	
	専門研究員	後田 経雄	
	主任研究員	盛高 正史	
	主任研究員	堀 誠	
	主任研究員	植村 直己	
	嘱託	宮崎真美子	
	嘱託	西 幸子	
食品加工研究室	室長	西 幸子	
	主任研究員	土井 香織	
	研究員	中山 久之	
	研究員	中山 久之	
干拓営農研究部門	部門長	木林 隆二	
	専門研究員	山田 寧直	
	主任研究員	松尾 憲一	
	主任研究員	松岡 寛智	
	主任研究員	平山 裕介	
	技師	佐藤 吉一	
	嘱託	馬場一十三	
	嘱託	原口 佑次	
	作物園芸研究部門 作物研究室	部門長	濱口 壽幸
		室長	市原 泰博
主任研究員		大脇 淳一	
主任研究員		古賀 潤弥	
主任研究員		土谷 大輔	
主任研究員		田畑 士希	
技師		中野 勝次	
技師		立石好志勝	
技師		後藤 壽之	
技師		佐賀里昭人	
嘱託		中嶋 一成	
嘱託		谷山 国広	
嘱託		山口裕一郎	
嘱託		林田 聡	
野菜研究室		室長	内田 善朗
		主任研究員	野田 和也
		主任研究員	陣野 信博
		主任研究員	前田 衡
	技師	吉田 純生	
	技師	高谷 幸安	
	嘱託	荒木 勉	
	嘱託	荒木 勉	
	嘱託	荒木 勉	
	嘱託	荒木 勉	

部門名 課(室)名	職名	氏名	
花き・生物工学 研究室	室長	岳田 司	
	主任研究員	竹邊 丞市	
	主任研究員	峯 大樹	
	主任研究員	渡部美貴子	
	研究員	植松 紘一	
	研究員	波部 一平	
	技師	真崎 信治	
	嘱託	富永 孝義	
	茶業研究室	室長	太田 久
		主任研究員	池下 一豊
		主任研究員	宮田 裕次
		研究員	川本 旭
	馬鈴薯研究室	室長	中尾 敬
		主任研究員	菅 康弘
主任研究員		小川 哲治	
主任研究員		大井 義弘	
主任研究員		森 一幸	
主任研究員		坂本 悠	
技師		渡邊 亘	
技師		溝上 勝志	
技師		片山 北海	
嘱託		坂口真津巳	
森林研究部門	部門長	久林 高市	
	専門研究員	田嶋 幸一	
	専門研究員	吉本貴久雄	
	主任研究員	清水 正俊	
	主任研究員	前田 一	
	主任研究員	川本啓史郎	
	主任研究員	溝口 哲生	
	技師	副山 浩幸	
	技師	森口 直哉	
	技師	森口 直哉	
環境研究部門 土壌肥料研究室	部門長	犬塚 和男	
	室長	大津 善雄	
	主任研究員	井上 勝広	
	主任研究員	生部 和宏	
	主任研究員	里中 利正	
	主任研究員	清水マスコ	
	技師	迎田 幸博	
	病害虫研究室	室長	寺本 健
		専門研究員	難波 信行
		主任研究員	高田 裕司
主任研究員		本多 利仁	
研究員		高比良綾子	
技師		森 三紗	
果樹研究部門 研究調整室	部門長	早田栄一郎	
	室長	藤山 正史	
	係長	太田 万味	
	嘱託	高月 寿子	
カンキツ研究室	室長	古川 忠	
	主任研究員	富永 重敏	
	主任研究員	荒牧 貞幸	
	主任研究員	内川 敬介	
	主任研究員	副島 康義	
	主任研究員	早崎 宏靖	
	技師	丸田 助喜	
	技師	鶴田 浩徳	
	技師	石川 清治	
	技師	石川 清治	
	技師	石川 清治	

I. 概況及び総括

部門名 課(室)名	職 名	氏 名
ビワ・落葉果樹 研究室	室 長	谷本恵美子
	主任研究員	松浦 正
	主任研究員	稗圃 直史
	主任研究員	福田 伸二
	主任研究員	松本 紀子
	主任研究員	石本慶一郎
	技 師	与崎進一郎
	技 師	嶋田 義昭
	技 師	松島 常幸
畜産研究部門 研究調整室 大家畜研究室	部門長	山本 和利
	室 長	松尾 雄二
	係 長	下田 恵子
	主 事	本田 徹
	嘱 託	宅島 二臣
	嘱 託	松本 洋子
	室 長	川口 雅彦
	専門研究員	谷山 敦
	主任研究員	岩元 禎
	主任研究員	緒方 剛
	主任研究員	井上 哲郎
	主任研究員	丸田 俊治
	主任研究員	橋元 大介
	主任研究員	早稲田奈奈
	技 師	前田 辰巳
	技 師	西首 靖弘
	技 師	西田 政実
	技 師	松本 峰治
	技 師	宮嶋正一郎
	技 師	高木 秀夫
	技 師	本田 典光
	技 師	大町 慎吾
	技 師	野田 基統
	技 師	山本 忍
	嘱 託	藤原 秋宏
	嘱 託	高原 武
	嘱 託	林田 和仁
	嘱 託	久本 あずさ
	嘱 託	山村 秀樹
嘱 託	山口久美子	
嘱 託	植田 尚子	
嘱 託	佐藤 寛治	
嘱 託	久保 裕介	
嘱 託	中川 大我	
中小家畜・ 環境研究室	室 長	梶原 浩昭
	主任研究員	高山 裕介
	主任研究員	本多 昭幸
	研究員	北島 優
	技 師	永田 政澄
	技 師	川口 政憲
	技 師	坂本 和隆
	技 師	宇土 力
	技 師	伊達 昌孝
	技 師	森瀬 丈博
	技 師	福島 隆之
	技 師	中山 俊博
	嘱 託	山口 一郎

I. 概況及び総括

7. 職員の異動(除嘱託職員)

1) 転入者(平成24年4月1日付)

氏名	新所属	旧所属
祢宜 渉	所長	農林部 次長
赤島 健一	管理部門 総務課 専門幹	危機管理監 消防保安室 課長補佐
井原やよい	管理部門 総務課 主任主事	県央振興局 管理部 総務課 主任主事
植村 直己	研究企画部門 研究企画室 主任研究員	対馬振興局 農林水産部 農業振興普及課 主任技師
松尾 憲一	干拓営農研究部門 主任研究員	県央振興局 農林部 諫早地域普及課 係長
岳田 司	農産園芸研究部門 花き・生物工学研究室長	農業大学校 養成部 助教授
井上 勝広	環境研究部門 土壌肥料研究室 主任研究員	島原振興局 農林水産部 南島原地域普及課 係長
高比良綾子	環境研究部門 病害虫研究室 研究員	島原振興局 農林水産部 南島原地域普及課 技師
内川 敬介	果樹研究部門 カンキツ研究室 主任研究員	壱岐振興局 農林水産部 地域普及課 主任技師
松本 紀子	果樹研究部門 ピワ・落葉果樹研究室 主任研究員	島原振興局 農林水産部 雲仙地域普及課 主任技師
山本 和利	副所長兼畜産研究部門長	壱岐振興局 農林水産部 副部長(家畜保健衛生所 所長)
丸田 俊治	畜産研究部門 大家畜研究室 主任研究員	農林部 畜産課 主任技師
西首 靖弘	畜産研究部門 大家畜研究室 技師	危機管理監 消防保安室 主事
高山 裕介	畜産研究部門 中小家畜・環境研究室 主任研究員	県央振興局 農林部 検査課(家畜保健衛生所) 主任技師
北島 優	畜産研究部門 中小家畜・環境研究室 研究員	島原振興局 農林水産部 雲仙地域普及課 技師
中山 俊博	畜産研究部門 中小家畜・環境研究室 技師	県央振興局 管理部 総務課 技師

2) 転出者(平成24年4月1日付)

氏名	新所属	旧所属
平古場俊一	県央振興局 管理部 総務課 主任主事	管理部門 総務課 主任主事
舩場 貢	壱岐振興局 農林水産部長	研究企画部門 研究企画室長
清水 一也	農林部 農産園芸課 農産班 係長	研究企画部門 研究企画室 主任研究員
濱邊 薫	県民生活部 食品安全・消費生活課 主任技師	研究企画部門 食品加工研究室 主任研究員
宮寄 朋浩	五島振興局 農林水産部 地域普及課 主任技師	干拓営農研究部門 主任研究員
茶谷 正孝	壱岐振興局 農林水産部 地域普及課 専門幹	農産園芸研究部門 花き・生物工学研究室長
大林 憲吾	対馬振興局 農林水産部 農業振興普及課 主任技師	農産園芸研究部門 花き・生物工学研究室 主任研究員
向島 信洋	県央振興局 農林部 諫早湾干拓営農支援センター 係長	農産園芸研究部門 馬鈴薯研究室 主任研究員
宮崎 俊英	県央振興局 農林部 長崎地域普及課 係長	果樹研究部門 カンキツ研究室 主任研究員
石崎 彰徳	肉用牛改良センター 所長	副所長兼畜産研究部門長
上野 健	県央振興局 農林部 大村・東彼地域普及課 主任技師	畜産研究部門 大家畜研究室 主任研究員
嶋澤 光一	農林部 農政課 普及・情報班 係長	畜産研究部門 中小家畜・環境研究室 主任研究員

I. 概況及び総括

3)昇任者及び所内異動(平成24年4月1日付)

氏名	新所属	旧所属
馬場 教子	管理部門 総務課 主任主事	管理部門 総務課 主事
林田 誠剛	研究企画部門 研究企画室長	果樹研究部門 研究調整室長
土井 香織	研究企画部門 食品加工研究室 主任研究員	研究企画部門 食品加工研究室 研究員
中山 久之	研究企画部門 食品加工研究室 研究員	果樹研究部門 カンキツ研究室 研究員
田畑 士希	農産園芸研究部門 作物研究室 主任研究員	農産園芸研究部門 作物研究室 研究員
波部 一平	農産園芸研究部門 花き・生物工学研究室 研究員	環境研究部門 病害虫研究室 研究員
片山 北海	農産園芸研究部門 馬鈴薯研究室 技師	環境研究部門 土壌肥料研究室 技師
大津 善雄	環境研究部門 土壌肥料研究室長	環境研究部門 土壌肥料研究室 主任研究員
生部 和宏	環境研究部門 土壌肥料研究室 主任研究員	農産園芸研究部門 野菜研究室 主任研究員
迎田 幸博	環境研究部門 土壌肥料研究室 技師	農産園芸研究部門 馬鈴薯研究室 技師
藤山 正史	果樹研究部門 研究調整室長	環境研究部門 土壌肥料研究室長
石川 清治	果樹研究部門 カンキツ研究室 技師	果樹研究部門 ビワ・落葉果樹研究室 技師
松島 常幸	果樹研究部門 ビワ・落葉果樹研究室 技師	果樹研究部門 カンキツ研究室 技師
坂本 和隆	畜産研究部門 中小家畜・環境研究室 技師	畜産研究部門 大家畜研究室 技師

4)新規採用者(平成24年4月1日付)

氏名	新所属
渡邊 亘	農産園芸研究部門 馬鈴薯研究室 技師

5)新規採用者(平成24年10月1日付)

氏名	新所属
森 三紗	環境研究部門 病害虫研究室 技師

6)退職者(平成24年3月31日付)

氏名	旧所属
江頭 正治	所長
山田 良治	管理部門 総務課 専門幹
濱崎 光二	管理部門 総務課 技師
佐藤 寛治	畜産研究部門 大家畜研究室 技師
久保 光	畜産研究部門 大家畜研究室 技師
城戸 誠	畜産研究部門 大家畜研究室 技師
西川 均	畜産研究部門 中小家畜・環境研究室 技師
本多 憲明	畜産研究部門 中小家畜・環境研究室 技師

I. 概況及び総括

8. 平成24年度決算額

1) 総使用額	1,277,694,572 円
(1) 人件費(職員給与)	903,435,083 円
(2) 農林技術開発センター費(本庁執行額等を含む)	96,685,778 円
①運営費	36,184,672 円
アグリイノベーション研究推進事業	480,145 円
本所運営費	26,107,223 円
試験研究総合調整広報推進事業	2,177,262 円
茶業研究室運営費	6,017,042 円
馬鈴薯研究室運営費	1,222,000 円
福建省農業技術交流事業費	181,000 円
②試験研究費	52,930,526 円
a.研究企画費	1,710,000 円
企業の農業経営確立手法の開発	931,000 円
炭素・窒素統一循環モデルの構築	779,000 円
b.農産園芸研究費	22,333,786 円
稲・麦・大豆奨励品種決定調査	1,115,000 円
水田機能・生産要因改善	999,000 円
新除草剤・生育調節剤適用性判定試験	921,000 円
御島稈の後継品種育成に向けた有望系統育成	1,321,000 円
イチゴ新品種「高良6号(こいのか)」の生産安定技術確立	1,249,000 円
アスパラガス有望品種の栽培技術確立	1,713,753 円
カーネーションの新品種育成	1,364,000 円
DNAマーカー選抜と染色体操作による野生種由来ジャガイモ青枯病等複合抵抗性育種素材の育成	2,539,248 円
規模拡大に向けた露地アスパラガスの生産技術確立	3,582,785 円
温暖化に対応した早期水稲「つや姫」の栽培技術の開発	1,159,000 円
長崎県オリジナル秋小ギク品種の育成	1,163,000 円
温暖化に対応した水稲安定生産技術の開発	1,488,000 円
パッケージセンター活用と局所環境制御技術を駆使した大規模高収益イチゴ経営モデルの構築	1,400,000 円
硬質小麦新品種の高品質安定生産技術の確立	975,000 円
秋輪ギク安定高品質生産に向けた新品種育成	1,344,000 円
c.森林研究費	3,242,860 円
菌根菌を活用した海岸林の造成・更新技術の開発	748,000 円
人工林資源の循環利用を可能にする技術の開発	1,584,000 円
原木しいたけを加害するシイタケオオヒロズコガの生態解明と防除技術の開発	910,860 円
d.環境研究費	9,720,000 円

I. 概況及び総括

施肥合理化技術の確立	774,000 円
病害虫防除新資材の合理的利用試験	5,831,000 円
農林業生産現場への緊急技術支援プロジェクト研究	196,000 円
臭化メチル剤から完全に脱却した産地適合型栽培マニュアルの開発	1,500,000 円
大規模露地野菜圃場における総合的環境保全型病害虫管理技術の開発	919,000 円
発生予察の手法検討委託事業	500,000 円
e.茶業研究室研究費	8,913,480 円
茶樹優良品種の選定並びに母樹園の設置	792,000 円
ほ場管理及び工場管理	6,225,480 円
効率的灌水による茶樹秋肥施肥改善技術の確立	946,000 円
茶優良品種の育成期間における栽培方法の確立	950,000 円
f.馬鈴薯研究室研究費	7,010,400 円
バレイショのウイルス病およびシストセンチュウ抵抗性品種・系統の育成	2,020,400 円
周年安定供給を可能とする食品加工用バレイショ品種の育成と栽培法の開発	4,990,000 円
③農林技術開発センター施設整備費	7,570,580 円
(3) 果樹研究部門費(本庁執行額等を含む)	36,773,947 円
①果樹研究部門運営費	8,413,447 円
②試験研究費	25,568,000 円
カンキツ病害虫の防除法	2,059,000 円
果樹園における植物調節剤利用法	133,000 円
落葉果樹の重要病害虫防除法	683,000 円
果樹のウイルス抵抗性健全母樹の育成と特殊病害虫調査	874,000 円
長崎ブランド「させば温州」の特性を発揮する栽培技術の確立	1,069,000 円
気象災害に強い果樹の樹体管理技術の開発	972,000 円
長崎オリジナルカンキツの育成	984,000 円
気候温暖化に対応したカンキツ栽培技術の開発	1,520,000 円
温州ミカンにおける天敵利用技術の開発	1,436,000 円
長崎オリジナルビワ有望系統の選抜	1,370,000 円
地球温暖化に対応した高品質ビワ新品種の開発と温暖化進行後の適地変化予測	3,262,000 円
DNAマーカーを利用したがんしゅ病抵抗性ビワ系統の育成	2,388,000 円
暖地におけるハウスモモ早期出荷技術の確立	812,000 円
圃場管理	7,685,000 円
研究広報	321,000 円
③果樹研究部門施設整備費	2,792,500 円
(4) 畜産研究部門費(本庁執行額等を含む)	75,864,915 円
①畜産研究部門運営費	14,860,315 円
②試験研究費	61,004,600 円
寒地型永年牧草を利用した省力的な栽培技術の確立	2,645,000 円

I. 概況及び総括

簡易な牛受精卵の透明帯からの脱出補助技術の開発	11,651,000 円
コーンコブ主体廃菌床の飼料化と給与技術の開発	11,426,000 円
低・未利用資源を活用した堆肥化時の悪臭低減と高窒素堆肥の調整	2,052,000 円
給与飼料による肥育豚の暑熱ストレス低減技術の開発	15,241,000 円
省力的な矮性ネピアグラス草地造成技術の確立	991,000 円
長崎和牛の精度の高い脂肪交雑および牛肉品質推定手法の開発	10,132,000 円
さらなる高品質化と販売ニーズに適合した対馬地鶏肉用交雑鶏の開発	5,538,000 円
地域に適合した優良品種選定調査	378,600 円
多様な地域の飼料生産基盤を最大限活用できる飼料作物品種の育成	450,000 円
エコー動画イメージを利用した肥育牛脂肪交雑の自動判定システム	500,000 円
(5) 農林技術開発センター費、果樹研究部門費及び畜産研究部門費以外の令達予算	164,934,849 円
2) 財源内訳	
(1) 農林技術開発センター費	96,685,778 円
一般財源	67,230,938 円
国庫支出金	615,000 円
その他	28,839,840 円
(2) 果樹研究部門費	36,773,947 円
一般財源	19,751,947 円
国庫支出金	3,262,000 円
その他	13,760,000 円
(3) 畜産研究部門費	75,864,915 円
一般財源	21,224,315 円
国庫支出金	0 円
その他	54,640,600 円
3) 施設整備費の主な施設整備及び備品購入(所管転換)状況	
(1) 農林技術開発センター費・果樹研究部門費・畜産研究部門費	
植物培養恒温室	11,088,000 円
高湿度低温貯蔵庫	1,186,500 円
スキッドステアローダー	1,780,800 円

I. 概況及び総括

9. 職員の研修

(1) 平成 24 年度依頼研究員研修事業に基づく研修

研修者氏名	所属名	研修課題	研修機関	期間
野田和也	農産園芸研究部門 野菜研究室	イチゴ育種の理論及び技術的手法の習得	(独) 農業・食品産業技術総合研究機構 九州沖縄農業研究センター 水田作・園芸領域 イチゴ育種研究グループ	H24.7.7-31
内川敬介	果樹研究部門 カンキツ研究室	温水を利用した果樹土壌病害防除法のピワにおける適用手法の習得	(独) 農業・食品産業技術総合研究機構 果樹研究所 品種育成・病害虫研究領域	H24.9.4-11.29
川本啓史郎	森林研究部門	きのこ類の基礎知識及び菌類操作と栽培技術の修得	菌蕈研究所	H24.11.5-30

(2) 平成 24 年度アグリイノベーション研究推進事業に基づく研修

研修者氏名	所属名	研修課題	研修機関(場所)	期間
坂本 悠	農産園芸研究部門 馬鈴薯研究室	バレイショ中のカロテノイド系色素の生理活性分析法の習得	(独) 農業・食品産業技術総合研究機構 北海道農業研究センター	H24.11.5-13
清水マスヨ	環境研究部門 土壌肥料研究室	PCR-DGGEによる土壌微生物相解析手法の習得	(独) 農業環境技術研究所	H24.11.26-30
波部一平	農産園芸研究部門 花き・生物工学研究室	リアルタイムPCRを利用したバレイショ中の青枯病菌検出	(独) 農業・食品産業技術総合研究機構 野菜茶業研究所	H25.3.11-15
丸田俊治	畜産研究部門 大家畜研究室	放牧地の環境評価手法の習得	(独) 農業・食品産業技術総合研究機構 畜産草地研究所	H25.3.14-15

(3) 平成 24 年度都道府県農林水産省関係研究員短期集合研修等

研修者氏名	所属名	研修課題	研修機関(場所)	期間
井上哲郎	畜産研究部門 大家畜研究室	農林水産関係者中堅研究者研修	農林水産技術会議事務局 (筑波事務所)	H24.6.20-22
植村直己	研究企画部門 研究企画室	農研機構短期集合研修(経営評価) ・線形計画法による技術評価 ・費者視点の技術評価 ・消費者ニーズの把握法	農林水産技術会議事務局 (筑波事務所)	H24.7.17-20
田畑士希	農産園芸研究部門 作物研究室	九州沖縄農業研究センター研究パワーアップ企画「よい設計で有効なデータをGet!そして論文アクセプト」セミナー	九州沖縄農業研究センター	H25.3.18

I . 概況及び総括

(4)その他の研修(インターンシップ等)

研修者氏名	所属名	内容	研修機関	研修期間
渡邊 亘	農産園芸研究部門 馬鈴薯研究室	1)馬鈴薯植え付けの生産現場における実態把握と体験 2)馬鈴薯収穫の生産現場における実態把握と体験 3)先進農家の経営と技術について 4)今後の試験研究に対する要望について	愛野町馬鈴薯生産農家 池田 功	H24.5.14-15 H24.9.5-7
中嶋一成 (嘱託職員)	農産園芸研究部門 作物研究室	大型特種(農耕用)取得研修・試験	長崎県農業大学校	H24.6.28-29
高山裕介	畜産研究部門 中小家畜・環境研究室	中央畜産技術研修会(養鶏)	中央畜産研修施設(農林水産省生産局)	H24.7.17-20
北島 優	畜産研究部門 中小家畜・環境研究室	中央畜産技術研修会 (畜産環境保全 堆肥化処理・利用技術)	中央畜産研修施設(農林水産省生産局)	H24.8.6-10
渡邊 亘	農産園芸研究部門 馬鈴薯研究室	大型特種(農耕用)取得研修・試験	長崎県農業大学校	H24.8.8-10
川本 旭	農産園芸研究部門 茶業研究室	農政課題解決研修(革新的農業技術習得支援事業) 品目別高度先進技術研修<茶>(茶の低コスト・高品質・安定栽培技術および品質評価技術) A コース(茶の侵入新害虫チャトゲコナジラムの対策技術)	(独)農業・食品産業技術総合研究機構 野菜茶業研究所金谷茶業研究拠点	H24.9.6-7
池下一豊	農産園芸研究部門 茶業研究室	農政課題解決研修(革新的農業技術習得支援事業) 品目別高度先進技術研修<茶>(茶の低コスト・高品質・安定栽培技術および品質評価技術) B コース(茶の低コスト生産・品質評価技術)	(独)農業・食品産業技術総合研究機構 野菜茶業研究所金谷茶業研究拠点	H24.11.21-22
谷山国広 (嘱託職員)	農産園芸研究部門 作物研究室	大型特種(農耕用)取得研修・試験	長崎県農業大学校	H24.11.26-29

I. 概況及び総括

10. 受託研修等

(1) 農業指導者等実技研修および一般研修(農大含)

受入部門・室名	研修者氏名・人数	依頼機関名	研修項目	研修期間
農産園芸研究部門 馬鈴薯研究室	50名	植物防疫所	種馬鈴しょ防疫補助員講習会	H24.4.10
畜産研究部門 中小家畜・環境研究室	22名	県内養豚関係者、農 高職員等	豚人工授精に関する基礎技術	H24.5.8
農産園芸研究部門 馬鈴薯研究室	30名	農業大学校	バレイシヨの病害虫について	H24.5.15
農産園芸研究部門 馬鈴薯研究室	30名	農業大学校	バレイシヨの病害虫について	H24.5.22
研究企画部門 研究企画室 農産園芸研究部門 作物研究室 野菜研究室 花き・生物工学研究室	10名	新規就農予定者	農林技術開発センターにおける試験 研究の概要	H24.7.5
畜産研究部門 大家畜研究室	8名	牛の人工授精師(農 協職員、法人職員等 を含む)	牛の家畜体内受精卵移植に関する 講習会	H24.7.9-8.3
果樹研究部門 カンキツ研究室 ビワ・落葉果樹研究室	淵 恵美子	長崎県立ろう学校職 員	果樹の栽培管理作業全般	H24.7.30-8.3
研究企画部門 研究企画室 食品加工研究室 農産園芸研究部門 作物研究室 野菜研究室	34名	農商工連携プロデュ ーサー育成塾生	農林技術開発センターの紹介及び 圃場見学	H24.9.5
研究企画部門 研究企画室 農産園芸研究部門 作物研究室 野菜研究室 花き・生物工学研究室	19名	新規就農予定者	農林技術開発センターにおける試験 研究の概要	H24.9.19
農産園芸研究部門 馬鈴薯研究室	50名	南島原市有機農業推 進協議会	緑肥の研究について	H24.9.21
果樹研究部門 カンキツ研究室 ビワ・落葉果樹研究室	田中匠貴	長崎県立ろう学校	職場体験学習	H24.10.18-19
農産園芸研究部門 馬鈴薯研究室	100名	県内馬鈴薯生産者、 指導者	ジャガイモシストセンチュウ、疫病、塊 茎えそ病の発生生態と防除	H24.11.8
馬鈴薯研究室	5名	北海道種馬鈴薯生産 者	北海道における種いも生産のための 「さんじゅう丸」、「アイユタカ」の栽培 特性と留意点	H24.11.29
研究企画部門 研究企画室 農産園芸研究部門 作物研究室 野菜研究室 花き・生物工学研究室	7名	新規就農予定者	農林技術開発センターにおける試験 研究の概要	H24.12.6

I. 概況及び総括

(2)普及指導員研修

受入部門名	研修者氏名	振興局名	研修内容	研 修 名	研修期間
祢宜所長	法村彩香 内山拓郎 山本洋輔 高山政洋 岩永亘平 志賀光里 西本琢人 松本尚人 堀内春香	県央 県央 県央 県央西海 島原 島原 島原 島原 県北	試験研究の概要	新任普及指導員研修 (新規採用者)	H24.5.17
研究企画部門	宮寄朋浩	五島振興局	農業経営指導のための基礎知識	新任普及指導員集合研修	H24.5.30-6.1
果樹研究部門	法村彩香 岩永亘平 西本琢人	県央 島原 島原	果樹全般に関わる基礎知識及び技術の習得	新任普及指導員集合研修	H24.5.30-6.7
畜産研究部門	高山政洋 堀内春香	県央西海 県北	畜産全般に関わる基礎知識及び技術の習得	新任普及指導員集合研修	H24.5.30-6.7
干拓営農研究部門	内山拓郎 志賀光里 松本尚人 大井友紀子	県央 島原 島原 対馬	野菜指導に関する基礎知識及び基本技術 (諫早湾干拓地における野菜栽培の実際)	新任普及指導員集合研修	H24.5.31
農産園芸研究部門	山本洋輔	県央	作物指導に関する基礎的専門技術	新任普及指導員集合研修	H24.6.1-6.7
農産園芸研究部門	内山拓郎 志賀光里 松本尚人 大井友紀子	県央 島原 島原 対馬	野菜指導に関する基礎知識及び基本技術 (施設・露地野菜栽培の実際)	新任普及指導員集合研修	H24.6.4
農産園芸研究部門	内山拓郎 志賀光里 松本尚人 大井友紀子	県央 島原 島原 対馬	野菜指導に関する基礎知識及び基本技術 (パレイショ栽培の実際)	新任普及指導員集合研修	H24.6.5
農産園芸研究部門	納富大介	県北	茶の摘採・加工・せん枝技術の習得	専門技術向上基礎研修	H24.6.18-19
果樹研究部門	江頭桃子	県北	果樹の栽培管理技術及び調査方法	専門技術向上基礎研修	H24.6.25-29
農産園芸研究部門	柴田哲平 清水孝司 山本慶太	県央 県央西海 五島	いちごの育苗、アスパラガスの夏季栽培管理 (野菜)	専門技術向上基礎研修	H24.8.1
研究企画部門	永留加奈子 森保祐仁 酒井美幸 岩永幸太	県央 島原 県北 県北	農産に関する技術習得及び指導能力習得 (農業経営研修)	専門技術向上基礎研修 (農産)	H24.11.5
農産園芸研究部門	永留加奈子 森保祐仁 酒井美幸 岩永幸太	県央 島原 県北 県北	農産に関する技術習得及び指導能力習得 (大豆試験及び収穫)	専門技術向上基礎研修 (農産)	H24.11.7-8
果樹研究部門	江頭桃子	県北	果樹の栽培管理技術及び調査方法	専門技術向上基礎研修 (果樹)	H24.11.28-30
農産園芸研究部門	永留加奈子 森保祐仁 酒井美幸 岩永幸太	県央 島原 県北 県北	農産に関する技術習得及び指導能力習得 (大麦、大豆、水稲試験手法)	専門技術向上基礎研修 (農産)	H24.12.3-6
果樹研究部門	江頭桃子	県北	果樹の栽培管理技術及び調査方法	専門技術向上基礎研修 (果樹)	H24.12.13-14

I. 概況及び総括

研究企画部門	柴田哲平 清水孝司 山本慶太	県央 県央西海 五島	野菜の加工技術について	専門技術向上基礎研修 (野菜)	H25.1.21
干拓営農研究部門	柴田哲平 清水孝司 山本慶太	県央 県央西海 五島	諫早湾干拓地における春野菜栽培の実際	専門技術向上基礎研修 (野菜)	H25.1.22
農産園芸研究部門	柴田哲平 清水孝司 山本慶太	県央 県央西海 五島	春作ばれいしょ栽培の実際	専門技術向上基礎研修 (野菜)	H25.1.24
果樹研究部門	田中加奈子 大渡 優子	県央 五島	果樹の栽培管理技術及び調査方法等の習得(びわ、ハウスびわの栽培技術及び温州みかん、中晩甘の整枝せん定)	専門課題解決研修 (果樹)	H25.2.4-5

(3) 体験学習(インターンシップ含)

受入部門・室名	依頼機関名	対象者	研修項目	期間
干拓営農研究部門	県内学童保育施設	271名	干拓の農業体験学習 (パレイシヨの収穫体験)	H24.5.26
農産園芸研究部門 花き・生物工学研究室	西陵高校(2年生)	小川恭平 菅 大樹 田原陽人 山口大空 川口謙四郎 川原邑斗 野間太一郎 湯村夏樹 堺 順平 寺島陵一郎 山下敦司 藤井里沙 横田結子 早稲田桜子	植物から抽出した DNA の電気泳動による品種識別	H24.6.8
本所全研究部門・室	西諫早中学校(2年生)	石橋拓海 谷川紗来 林田悠佑 山口優太 奥野寛道 古川哲也 宮崎圭祐 山口健太 泉 拓馬 岡崎航大	職場体験学習	H24.6.26-28
果樹研究部門 カンキツ研究室 ビワ・落葉果樹研究室	大村市立萱瀬中学校 (2年生)	2名	職場体験学習	H24.7.3-5
果樹研究部門 カンキツ研究室 ビワ・落葉果樹研究室	大村市立郡中学校 (2年生)	2名	職場体験学習	H24.7.10-12
農産園芸研究部門 野菜研究室 花き・生物工学研究室	諫早農業高等学校	上田優希 上野ひかる 小柳美和 原田日菜 松尾彩夏	インターンシップ (野菜、花の栽培及び組織培養等実験)	H24.7.30-8.2
農産園芸研究部門 花き・生物工学研究室	佐世保工業高等専門学校 (物質工学科 4年)	久保綾香	インターンシップ (植物の組織培養および DNA 実験)	H24.7.30-8.10

I. 概況及び総括

食品加工研究室 作物研究室 野菜研究室 花き・生物工学研究室 土壌肥料研究室 病害虫研究室	長崎県立大学 シーボルト校 看護栄養学部 健康栄養学科(2年生)	立岩望美	インターンシップ (食品加工、作物、野菜、組織培養、環境関係の体験実習)	H24.8.27-8.31
森林研究部門	琉球大学 農学部 亜熱帯地域農学科(3年生)	保坂耕平	インターンシップ (森林関係の体験実習)	H24.8.27-9.7
研究企画室 花き・生物工学研究室 カンキツ、ビワ・落葉果樹	城南高校(1年生)	34名	食品加工、野菜、花き、果樹の試験概要について	H24.9.12
畜産研究部門 大家畜研究室 中小家畜・環境研究室	鹿児島大学農学部 (3年生)	高木英恵	インターンシップ (酪農、肉用牛、豚の体験実習)	H24.9.18-20
農産園芸研究部門 馬鈴薯研究室	島原農業高校(1年生)	41名	長崎県におけるバレイショ生産と馬鈴薯研究室の概要	H24.10.19
干拓宮農研究部門	県内学童保育施設	320名	干拓の農業体験学習 (バレイショ、キャベツ収穫体験)	H24.12.1
畜産研究部門 大家畜研究室	島原市立有明中学校	4名	職場体験学習(肉用牛・酪農)	H25.2.7-8

I. 概況及び総括

11. 視察来場者・技術相談及び巡回指導等(件数、人数)

部門名	室名	視察		技術相談		巡回指導		合計	
		件	人	件	人	件	人	件	人
研究企画部門	研究企画室	1	1	1	2	3	9	5	12
	食品加工研究室	0	0	30	36	0	0	30	36
研究企画部門計		1	1	31	38	3	9	35	48
干拓営農研究部門		9	112	95	139	0	0	104	251
農産園芸研究部門	作物研究室	21	397	31	38	23	202	75	637
	野菜研究室	53	456	20	34	16	310	89	800
	花き・生物工学研究室	38	342	86	86	48	109	172	537
	茶業研究室	7	104	110	292	15	20	132	416
	馬鈴薯研究室	20	512	120	167	4	80	144	759
農産園芸研究部門計		139	1,811	367	617	106	721	612	3,149
森林研究部門		1	2	73	76	0	0	74	78
環境研究部門	土壌肥料研究室	0	0	26	26	0	0	26	26
	病害虫研究室	7	154	60	208	0	0	67	362
環境研究部門計		7	154	86	234	0	0	93	388
果樹研究部門	研究調整室	11	584	11	11	0	0	22	595
	カンキツ研究室	37	684	160	190	0	0	197	874
	ビワ・落葉果樹研究室	23	263	76	76	0	0	99	339
果樹研究部門計		71	1,531	247	277	0	0	318	1,808
畜産研究部門	研究調整室	0	0	0	0	0	0	0	0
	大家畜研究室	1	45	25	46	11	42	37	133
	中小家畜・環境研究室	0	0	49	57	2	2	51	59
畜産研究部門計		1	45	74	103	13	44	88	192
総合計		229	3,656	973	1,484	122	774	1,324	5,914

12. 審査員・講師等(件数、人数)

部門名	室名	審査員		講師		要請活動その他		合計	
		件	人	件	人	件	人	件	人
研究企画部門	研究企画室	6	53	6	50	2	30	14	133
	食品加工研究室	2	2	3	3	1	1	6	6
研究企画部門計		8	55	9	53	3	31	20	139
干拓営農研究部門		0	0	0	0	0	0	0	0
農産園芸研究部門	作物研究室	1	30	4	180	0	0	5	210
	野菜研究室	0	0	6	160	12	389	18	549
	花き・生物工学研究室	7	640	2	30	0	0	9	670
	茶業研究室	3	5	10	12	13	27	26	44
	馬鈴薯研究室	4	160	5	158	13	469	22	787
農産園芸研究部門計		15	835	27	540	38	885	80	2,260
森林研究部門		4	4	10	541	1	50	15	595
環境研究部門	土壌肥料研究室	1	1	1	5	0	0	2	6
	病害虫研究室	0	0	4	190	0	0	4	190
環境研究部門計		1	1	5	195	0	0	6	196
果樹研究部門	研究調整室	0	0	2	2	0	0	2	2
	カンキツ研究室	0	0	20	22	11	15	31	37
	ビワ・落葉果樹研究室	1	1	9	9	15	16	25	26
果樹研究部門計		1	1	31	33	26	31	58	65
畜産研究部門	研究調整室	0	0	0	0	0	0	0	0
	大家畜研究室	3	3	5	185	0	0	8	188
	中小家畜・環境研究室	2	2	0	0	0	0	2	2
畜産研究部門計		5	5	5	185	0	0	10	190
総合計		34	901	87	1,547	68	997	189	3,445

I. 概況及び総括

13. センター公開

場 所	来場者数	開催日
干拓営農研究部門	271 人	H24.5.26
島原復興アリーナ(アグリ 研究ひろば、モーモー 博物館 in Shimabara)	会場来場者 68,900 人	H24.10.26-28
干拓営農研究部門	320 人	H24.12.1

14. 表彰

受賞者名	部門・室名	受賞名	業績の名称	受賞日	受賞場所
嶋澤光一	畜産研究部門 中小家畜・環境研 究室	第 46 回(平成 23 年度)優秀畜産 技術者賞	地域農業副産物等を飼料利用した資 源循環型畜産に関する研究	H24.6.19	東京都
宮寄朋浩 片岡正登 藤田晃久 吉田満明	干拓営農研究部門 干拓営農研究部門 農産園芸研究部門 野菜研究室 環境研究部門 病害虫研究室	園芸学会九州支 部賞進歩賞	いちご炭そ病罹病拡大を防止する流 水育苗ポット台の開発ならびに育苗作 業の効率化	H24.9.13	熊本県立大 学
永田浩久 荒牧貞幸 井出 勉	果樹研究部門 カンキツ研究室 元果樹試験場	園芸学会九州支 部賞進歩賞	断根刃を利用したウンシュウミカンの果 実品質向上効果	H24.9.13	宮崎公立大 学
清水正俊	森林研究部門	九州森林学会優 秀論文賞	ヒノキ林での「巻枯らし間伐」作業にお ける剥皮処理時間に関する研究	H24.10.26	熊本県立大 学
カーネーショ ン新品種「だ いすき」育種 開発・普及チ ーム	農産園芸研究部門 花き・生物工学研 究室	職員表彰	カーネーションの新品種育成	H24.12.28	長崎県庁
本多昭幸	畜産研究部門 中小家畜・環境研 究室	平成 24 年度日本 養豚学会奨励賞	肥育豚の行動および栄養の制御によ る高付加価値豚肉生産技術に関する 研究	H25.3.23	第 98 回日本 養豚学会大 会(神奈川県)

15. 学位取得

取得者名	部門・室名	学位名	取得日	大学名	研究題名
小川哲治	農産園芸研究部門 馬鈴薯研究室	博士(農学) 連研第 781 号	H25.3.15	鹿児島大学大学院 連合農学研究科 植物 ウイルス病制御学研究 室(佐賀大学農学部)	本邦のジャガイモ Y ウイルスの集団 遺伝構造と弱毒ウイルスに関する研 究
菅 康弘	農産園芸研究部門 馬鈴薯研究室	博士(農学) 生資環博甲 第 681 号	H25.3.26	九州大学農学部大学 院生物資源環境科学 府	日本産ジャガイモ青枯病菌の系統 解析とその制御に関する研究